

特集：舟橋村議会のしくみと新体制  
議員コラム：小杉 知弘

ふなはし議会だより

# Funahashi

ふなはし

# Bridging

ぶりっじんぐ

# Voices

ごおいしーず

### INDEX

- 特集：舟橋村議会のしくみと新体制 ……P 2
- NEWS ……P 4
- 9月議会号アンケート報告 ……P 5
- 一般質問 ……P 6
- 議員コラム：小杉 知弘 ……P12
- 12月定例会議案一覧 ……P13
- 常任委員会 ……P14
- クロスワード、あとがき ……P16

災害の無い一年を願って舟橋村消防出初式が2025年1月4日に開催された。去年は能登半島地震の影響で中止となったが、今年は無事開催され、綺麗な水柱が村内各所で上がった。



舟橋村消防出初式

# 舟橋村議会のしくみと新体制

令和6年12月議会にて、議長及び副議長より辞職願が提出され、村議会の体制が一新しました。本特集では新体制の紹介とともに改めて議会の仕組みについて解説します。



## 議長 古川 元規 ふるかわ げんき

この度、伝統ある舟橋村議会の議長という大任を引き受けることになりました。一般に議長とは、会議における議事の主宰者を指しますが、議事の進行だけではなく、議会を代表する役職として、村民の皆様の意見を代弁する議員をさらに代表して、役場との懸け橋となる重要な職責があり、その職務の遂行にあたっては、不偏不党の立場を保つことが求められます。

折り返し地点を迎え、今後も加速していくことが期待される渡辺村政実現のために、村長をはじめとした村当局との二人三脚を、円滑にしかし是々非々で、指摘すべきことは指摘し、時には議会側からも建設的な提案ができるようにしていきたいと思えます。

これまで副議長時代に背中を見せていただきました3名の議長を見習いながら、議長の職務に邁進したいと思います。引き続き村民の皆様、議員各位からのご指導ご鞭撻、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。議長就任の挨拶とさせていただきます。

## 就任のご挨拶

この度、栄誉ある舟橋村議会の副議長にご選任を賜り、大変光栄に存じますとともに、心から厚く御礼を申し上げます。約2年前の補欠選挙にて当選させていただき、任期の半分が経過し、今がちょうど折り返しのタイミングでございます。ここ2年間は先輩議員の方々について行くのが精一杯でした。これからの2年間はついて行くばかりではなく、少しずつではございますが、先輩議員の前に立てるよう精進してまいりたいと存じます。また、副議長としての職務は議長の補佐でございます。議会の顔である議長が不在の際は、私が舟橋村議会の顔になる事を肝に銘じ、議員活動に邁進していく所存でございます。とは言え、冒頭に書かせていただきました通り、まだまだ議員2年生の若輩者でございます。村民の皆様、議員各位には今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願いたしまして副議長就任のご挨拶とさせていただきます。



## 副議長 小杉 知弘 こすぎ ともひろ

# 舟橋村議会

## 本会議

議長

副議長

議員（5人）

## 委員会

常任委員会

総務教育常任委員会 産業厚生常任委員会

議会運営委員会

特別委員会

地方創生特別委員会 議会広報特別委員会

## 議会事務局

## 常任委員会

本会議の審議に先だって、条例案などの議案の内容等詳しく専門的に検討する審査機関（予備的審査機関）であり、2つの常任委員会が設けられています。

### 総務教育常任委員会

財政、税務、防災、学校教育、社会教育などの事務について審査を行います。

◎森弘秋 ○古川元規 田村馨 加藤智恵子

### 産業厚生常任委員会

福祉、農業、土木、国民健康保険、簡易水道などの事務について審査を行います。

◎竹島貴行 ○古川元規 前原英石 小杉知弘

## 議会運営委員会

定例会の日程や本会議の進行手順の確認や、議会に関するルールについて議論を行う、議会の中心的な役割を持つ委員会です。

◎前原英石 ○竹島貴行 田村馨

## 特別委員会

特別な事案や村議会が特に必要と認める場合には、特別委員会を設けて審査や調査を行います。本議会では2つの特別委員会が設けられています。

### 地方創生特別委員会

村の地方創生事業に係る内容について調査や審査、及び政策提言などの調査や議論を行います。

◎竹島貴行 ○加藤智恵子 森弘秋 田村馨

### 議会広報特別委員会

住民の皆さんと議会を近づける手段として、議会の情報発信ツール「議会だより」を作成します。

◎田村馨 ○古川元規 前原英石 小杉知弘

## 議会事務局

局長：松本良樹 係長：喜田義樹

## 事務組合議会

事務組合の仕事が適正に行われているかをチェックするための機関です。

富山地区広域圏事務組合議会 古川元規

中新川広域行政事務組合議会 前原英石 加藤智恵子 小杉知弘

富山県東部消防組合議会 森弘秋 古川元規

## 監査委員

森弘秋

◎：委員長 ○：副委員長

01 多くの行政視察を受入れ

02 就任のご挨拶

03 放水はじめ！

# NEWS 01 多くの行政視察を受入れ

2024.11.20 福井県南越前町議会が舟橋村を視察

令和6年度は県外からも多くの市町村が舟橋村を視察されました。全国放送のワイドショーで子育て支援施策の奏功等により人口増加に結びついていることが放送されたことや、村が発信するSNSや各種メディアによる紹介をご覧になった市町村議会議員や首長など令和6年11月末現在で12か所からお越しになっています。令和6年11月20日には福井県南越前町議会総務文教厚生常任委員会の議員6名と事務局職員が舟橋村を訪問されました。議長による歓迎挨拶の後、総務課の工藤主任が村の人口増加に向けた取組やオレンジパークを核とした子育て共助施策について説明。関係人口の創出や拡大、子育て支援施策の充実により、今後も多くの住民から選ばれる舟橋村を目指す各種施策が紹介されました。（前原 記）



# NEWS 02 就任のご挨拶

2024.12.16 新議長、新副議長の挨拶回り

新議長・新副議長の就任に際して、富山市を含めて県東部の市町役場と議会や北日本新聞社と富山新聞社、町村議会事務局などの関係各所に挨拶に伺いました。新聞社では村の課題や、今後取り組んでいきたいことなどについて話を聞かれました。他の庁舎巡りでは、古い庁舎を改装しながら使っているところもあれば、役所とは思えないくらいに綺麗で新しい庁舎もありました。各市町の首長さんや議長さんとそれぞれの市町村が抱えている問題などについて情報共有などもさせていただき、今後につながる関係構築の第一歩を踏み出すとともに、早速いろいろと学ばせていただきました。改めて、議長・副議長としての責任の重さを感じ、決意を新たにしました。（古川 記）



# NEWS 03 放水はじめ！

2025.1.4 舟橋村消防出初式

舟橋村役場3階のホールにおいて新春恒例の消防出初式が挙行され、渡辺光村長、佐々木祐樹舟橋村駐在所長など多くのご来賓の方々が出席して盛大に行われました。

村議会からは古川元規議長が来賓として出席し、祝辞を述べました。古川議長は祝辞の中で、昨年元旦に発生した能登半島地震に触れ、桜井団長を始め団員や職員の皆様が翌朝に及ぶ避難所運営や避難者の介抱、そして寒い中で誘導や村内巡視等の任務等、警戒態勢をとっていただいたことに謝辞を述べ、村議会としても引き続き防災・減災に係る政策推進に取り組み、村民の安全安心な生活の継続に向けて努力することを表明しました。

式典の後には近隣の仏生寺公民館に移動し、一斉放水が行われました。（田村 記）

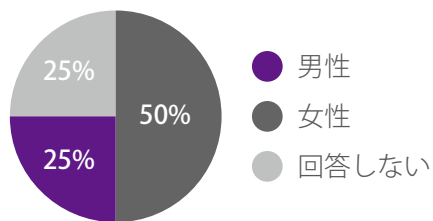


# 9月議会号アンケート報告

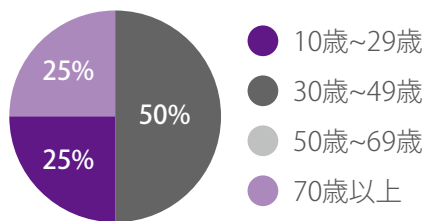
実施期間：2024.11.01～2024.12.31

回答数：4

## 問1、性別を教えてください



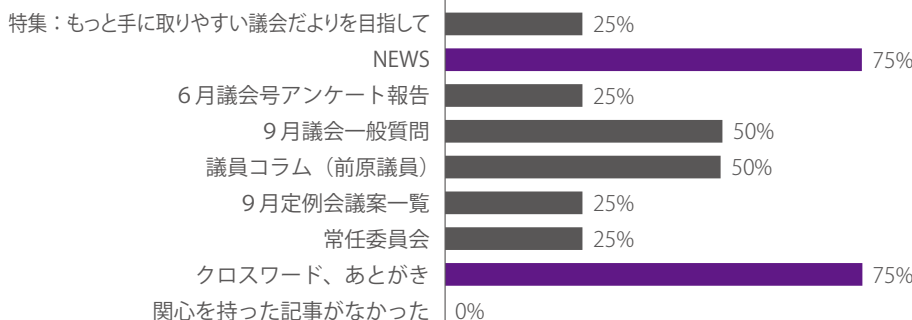
## 問2、年齢を教えてください



## 問3、今回の議会だよりをどの程度読みましたか？

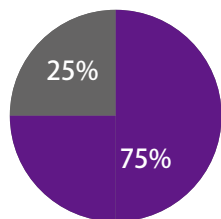
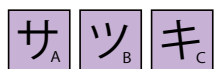


## 問4、今回の議会だよりで関心を持った記事はどれですか？（複数回答可）



## 問5、クロスワードの答え

舟橋村の花といえば



- 正解
- やらなかった

1	ア	16	ト	17	チ		8	ロ	ケ	チ		14	ホ	22	シ	
2	シ	ヤ	イ	ニ	ー							12	ユ	ウ	ヨ	
3	ス	マ	キ	マ					11	エ	イ	セ	キ			
	ト		7	オ	18	サ			20	ニ		13	ネ	ン		
		6	イ	コ	マ				10	シ	21	ヨ	ツ	カ	23	ク
4	タ	ク	シ	ー	19	チ	ケ	ット								ス
5	チ	ジ				9	ア	ン	バ			15	ク	リ		

## 問6、議会だよりについて、ご意見・ご要望をお聞かせください。

- とても読みやすく、高校生の子供にも薦めました。
- 小学生の子が、クロスワードをきっかけに議会だよりを読むようになりました。親子で読めて嬉しいです。
- 他の自治体の先進的施策や議会改革を視察されたら如何でしょうか？ニュースや読み物だけでは、実態や詳細がわかりませんので！

親子で読めて嬉しいです。

9月議会号はこちら



村政の  
ココを  
問う！

# 一 般 質 問

舟橋村のさまざまな施策や課題等について、  
議員が自身の主張も含めて村の考えを聞く**一般質問**。  
12月定例会で出された各議員の一般質問を紹介します。

## 田村 馨 議員 ..... P 7

1. 闇バイト等の犯罪に関わることを予防するための取組について

## 加藤 智恵子 議員 ..... P 8

1. 村長就任2年経過し進捗状況について

## 森 弘秋 議員 ..... P 9

1. サンフラワープロジェクト事業実施及び効果と今後の施策について  
どのように考え発展させるのかを問う
2. 役場の組織改革について問う

## 小杉 知弘 議員 ..... P 10

1. 舟橋村役場の改修計画について

## 古川 元規 議員 ..... P 11

1. 電子図書館の導入について
2. 議会のYouTube配信について

# 01 一般質問 田村 馨 議員



◀動画は  
こちら



## 情報社会に関する情報を 保護者へもお伝えしていきたい

### Q 青少年を犯罪の魔の手から守る取り組みは如何に？

闇バイトで集められたとみられる者たちによる強盗事件や特殊詐欺が横行していると連日のように報道されており、SNSの甘い募集に応募して、犯罪に手を染める若者や、被害にあわれている方が後を絶たない現実に対して、社会全体として対応が求められているといっても過言ではない。

最初は金に困り、SNSを覗く程度の軽い気持ちなのかもしれないが、一旦アクセスすると脅しのネタを吸い取られ、逃げられなくなり、最終的に凶悪犯罪の実行犯となってしまう、大きな罪と大きな傷を残してしまう。SNSという現代特有のツールを使って気軽に犯罪に加

担している状況から、SNSの適切な利用の仕方や巧妙に仕込まれた犯罪の手口・影響などの実例学習が重要ではないか。

犯罪の手口も日々変化しており、闇バイトを含む犯罪の危険性については、正しく理解する機会も重要である。

学校においては、闇バイト等の犯罪に関する具体的な事例を取り上げながらその危険性について指導するなど、闇バイト等の犯罪に関わることを予防するための直接的な教育機会が必要であるが、今後、生徒が闇バイト等の犯罪に関わることを未然に防止する取組についてどう対応していくのか伺う。

### A 情報モラルが身に付くよう学校において指導。各家庭でもルール作りが必要

小学校では、情報学習におけるルールやマナー、個人情報とプライバシー、著作権等を具体的な場面に即して指導している。学習用タブレットに関しては、活用のルールを配布し、家庭の理解と協力を求めている。

中学校では、ネットトラブル防止教室の開催や学級での指導を通して学びの機会を設けている。メディアチェックカードを活用し利用内容と時間帯等の確認を行い、適切に活用するよう助言している。

学校では、これらの取組を行い、適切な活用等を指導しているが、SNS利用は、学校外でのことになると思われる。保護者の方が、児童生徒のメディア使用状況を把握するとともに家庭でのルールを設けることも必要。情報社会に関する情報を保護者へもお伝えしていきたい。学校においては今後も情報モラルについての指導を継続し、情報社会における行動に責任をもつことや犯罪被害を含む危険の回避など情報を正しく安全に利用でき

ること、情報機器の使用による健康との関わりを理解することを身につけ、将来の新たな機器やサービス、あるいは危険の出現にも適切に対応できるよう努めたい。



※この画像はイメージです。

# 02

## 一般質問

加藤 智恵子 議員



◀動画はこちら



### 残る2年で公約のさらなる実現を目指す

#### Q 村長就任から2年を迎え、各種施策の進捗状況と今後の計画は？

渡辺村長が就任され、折り返し地点となる2カ年が経過した。公約に掲げた施策において特に良かった点と見直しが必要と考えられる点、また、サンフラワープロジェクト事業実施の成果と村民への影響に係る評価及び各種行政視察の成果と今後施策を展開するうえで特に印象の深い事例について伺う。

ことあり、村民間の話題のキッカケになっていたことは、延べ約130名にご参加いただいたことやSNSで発信された方がいらっしゃることから、世代間を越えたコミュニケーション醸成については一定の効果はあったものと思われる。一方で、参加者が作業に終始してしまい、参加者同士の十分なコミュニケーション醸成に至らなかったのは反省点。来年度も実施していく上で、各工程において参加人数の設定や推進、コミュニケーション醸成の仕掛けづくりが今後の検討事項である。

#### A 着実に進めている事業がある一方、改善を要する点もあり

公約に掲げた「公平で透明な役場づくり」については、他自治体との人事交流の取組を進められた点が特に良かった点として挙げられる。今年度より山崎総務課長が県から赴任されて以降、県との繋がりを活かした様々な調査や県行政経験を基にした具体的な改善案の明示、職場環境の改善や規則の明確化等、庁舎内に多くの良い変化が生まれた。一方で「未来へ持続する村づくり」については、空き家を活用した創業支援において見直しが必要である。村内には特定空き家はないものの20数戸の居住者不在家屋がある。いずれも管理者はいるが、速やかに手放したいなどの意思表示は見受けられない。空き家活用施策の推進以前の状況であるため、見直しが必要である。

サンフラワープロジェクトは本年度が取組初年度であり、現段階で事業全般の成果を講評するのは難しいが、幅広く村民の方々を対象とした事業はこれまでなかった

2年間で実施した視察で最も特筆すべきものは、茨城県下妻市、八千代町のスズランロードハウスの取組。行政と地場産業をはじめとする様々な事業者が、ふるさと納税の制度を最大限活用した取組を進めている。資源の少ない自治体であっても有り余る効果が得られるものと期待され、舟橋村でも、その環境を整えたく来年度の取組の一つとして想定している。



サンフラワープロジェクトひまわり畑



10月13日に実施した種収穫の様子

# 03 一般質問 森 弘秋 議員



◀動画は  
こちら



## サンフラワープロジェクトで夏の観光地化を目指す

### Q サンフラワープロジェクトの実績と今後の方向について —実施の原点に戻る—

村は、ひまわり畑の育成に関し、4月13日に秋田県大館市から講師を招き、村の観光資源の開発を説き、6月15日には植え、7月13日には草むしり、10月13日には収穫を実施、そのたびに村民に協力をお願いしアピールしたが、周知徹底が行き届かなかったのか、住民はあまり活動をしなかったと感じている。

このような中で、中長期的視点から、本事業をどのように位

置づけし、村民の幸福度の向上に努めるのか?令和7年度以降、未来に事業を継続・推進すれば、多額の経費が掛かると思われる。費用対効果を見極めながら、将来を見据えての計画はありますか?

関係人口を増やし、ひまわり畑の休耕時も考慮したうえで観光地化し、舟橋村の発展のため、かつ本事業の成功のため、さらに村長の考えている目的遂行のための抱負を語って頂きたい。

### A 関係人口創出・拡大の場とし住民の幸福度向上を目指す

本事業の目的の一つである、住民間・世代間を越えたコミュニケーション醸成については、住民の皆様には十分には行き届いていないと感じる。今後より強く周知していきたい。

中長期的視点においては、ひまわり畑を舟橋村には数少ない観光資源として位置付け、村外からも村に足を運んでいただくキッカケとなるよう進めたい。性質上、夏以外の季節において観光地として位置付けるのは難しいため、当面、夏における舟橋村の観光地として取組を進めたい。

本事業が商業として確立できた際には、特に高齢者の就業機会創出や、美しい景観の創出等、村民の幸福度向上に繋がりたい。小学校3年生児童の体験学習のなかで、ロゴマーク考案やひまわりについて自主的に学ぶ児童の姿も見られた。当初想定していなかった学びの機会も生まれており、今後も多くの方に関わっていただくことで、住民の幸福度向上に繋がってまいりたい。

## 健康福祉課を新設し3課体制へ

### Q 役場組織改革の方向を問う

舟橋村は発展の段階であり、過去の慣習・慣例にとらわれていては新しい考え・発想は浮かばないことから、人材が必要であり、このためには、まず、組織改革が必要であると提案。生活環境課の職務分担等の精査及び構想を固め、準備組織化し、7年度から設置。実施の形で進めたい。と全員協議会で説明。3課体制がスタートします。

そして、職員向けの様々な研修を実施し、職員の意識改革

やスキルの向上に注力しておきたいと言っておられる。組織が人を動かすのか?人が組織を動かすのか?

組織ができて、組織人である人が、自己の立場を全体の中で、どのように把握するか。全体との関連の中でその役割をはっきり認識することによって、責任感・使命感が認識されるのであります。きめ細かな住民へのサービスがあつてこそです。効率的・機能的に運営・運用できますか?

### A 「子育てしたくなる村づくり」、「高齢者にも安心な村づくり」推進のため健康福祉課を新設し3課体制へ

自身が村長に就任して以来、役場改革推進のため、職員一人ひとりと面談し、組織の現状と課題を整理・分析するとともに新しい組織体制を検討してきた。今年度より実施している「グループ化」は、業務の属人化を脱し、滞りなく行政サービスを提供できるよう取り組んでいるもの。今回の組織改編は、多様化する村民ニーズや新たな行政課題にスピード感を持って的確に対応していくという観点から、現状の生活環境課がもつ職務の幅広さは適切ではないとの判断に至り実施するもの。また、

公約として掲げた「子育てしたくなる村づくり」、「高齢者にも安心な村づくり」をさらに推進するため、健康福祉課を新設し3課体制へ移行する。健康福祉課では、子育て支援、社会福祉、高齢者福祉、健康の保持・増進など、専門性の高い業務を集約することで、業務の効率化を図るとともに行政サービス向上を推進する。現状の生活環境課は名称を住民生活課に変更し、窓口事務や住民の日常生活に関連する業務を集約することとしている。

# 04 一般質問 小杉 知弘 議員



◀動画はこちら



## まずは視聴覚室から内装を改修

### Q 舟橋村役場の改修計画について

役場内の内装において、村内外の人をお迎えする場所としてふさわしい補修がなされていない箇所が散見される。特に議場の内装、廊下の床、視聴覚室の内装において早急な対応が必要と考える。役場の廊下や議場は役場職員だけではなく、村民の皆様、村民以外の方の目にも触れる場所である。また、視聴覚室については村外視察での対応や、村民表彰などの表彰式などにも使われている場所だと思う。破損しているわけでもなく、機能的に問題が無いから良いという意見があるかもしれないが、村内外の人をお迎えする場所として、誰が見ても恥づかしくないように改修をすべきだと感じる。

また、ハンディキャップを持った方への配慮が十分でない箇所もいくつか見受けられる。車いすの入れない議場の傍聴席、階段部への点字ブロックの未設置、オストメイト用設備の未設置などがあげられる。すべての使用者が不自由なく使えるよう改修をすべきだと感じる。

一度に改修していく事は、財政面から考えても現実的ではないので、段階的にまたは部分的に対応していくべきだと思うが、段階的な改修に向けた計画はあるか？ないようであれば今後の方針についてご所見を問う。



壁が変色している議場



もともとの床の色がわからない廊下



補修跡が残る視聴覚室

### A 適時適切に庁舎整備を進める

今年度の行政視察受け入れ実績は11月末時点で12回。来庁いただいた方に村の取組等を紹介する際は、主に2階視聴覚室を利用しており、今年度の村表彰式も視聴覚室で挙行了した。

本村庁舎は48年前の昭和51年に竣工して以来、耐震補強や設備工事、内装改修を適時行っているが、内装が

劣化している箇所も見られる。

令和7年度の組織改編に向けて、執務室のレイアウト変更や通信環境の整備を進めているところであり、あわせて、催事・イベント時の利用頻度が高い視聴覚室についても内装を改修したい。

# 05 一般質問 古川 元規 議員



◀動画は  
こちら



## 電子図書館 費用対効果から導入難しい

### Q 電子図書館の導入検討を求む

電子図書館は、物理的な図書館に行く必要もなく、検索も容易で、さらに返却も不要なため、利便性が大きく向上します。小さな村とはいえ、駅を普段利用しない方や、交通手段に乏しい方でも利用が容易になる。その他にも、複数同時利用、文字の拡大縮小や、文字を音声と

して読み上げることが可能など多くのメリットがある。電子図書館の導入により、舟橋村立図書館の価値をさらに高めるとともに、利用者の利便性を大きく向上させられると思われるが、当局の考えを問う。

### A 舟橋村での導入は費用対効果の面から難しい

舟橋村立図書館では開館以来、誰でも気軽に手に取れる読み物、絵本、マンガを揃えることを収集方針とし、一人ひとり手渡しによる本の受け渡しを行っている。紙媒体だからこそ得られる「ページをめくるドキドキ感」や「家族で一緒に読める楽しさ」等、小さな図書館特有の良さを実感してほしいと願い運営を継続している。

電子図書館を利用することで、本の貸し出しや返却時の利便性向上、本の破損や劣化を防ぐなど多くの利点が

あるが、あくまで図書を所有する権利ではなく利用する権利を購入するもので、運営には多くのコストを要する。また、権利には有効期間や貸出回数制限があるほか、著作権の関係から電子書籍の対象となるのは比較的古いものが多く、件数も少ないため、導入を見送っている。県内でも4市町が電子図書館を導入しているが、同一市町にお住まいの方限定としているところが多く、本村での導入は費用対効果の面から難しいと考える。

## 議会中継 試験的にYouTube配信を検討

### Q 議会動画配信をYouTubeに切り替えてはどうか？

現在、YouTubeによる配信をしている地方議会も少なくない。渡辺村政となり、SNSによる情報発信なども少しずつ力が入ってきているので、いま一度YouTubeでの議会中継配信についてご提案する。

YouTubeでの配信には、議会の透明性の向上、閲覧者のアクセスの容易さ、村民の政治参画意識の醸成促進、

記録としての保存などのメリットがあり、現状の議会中継においてもある程度は成されているが、YouTubeというプラットフォームを用いることで、さらに効果が増すと考えられ、さらには継続のコストも圧倒的に安くなるなど、導入のリスクを上回るメリットがあると考えが当局の考えを問う。

### A 過去の議会中継を試行的にYouTube配信することから検討

議会のライブ中継、過去の議会中継の編集、会議録の作成業務を一括して委託し、村の公式ホームページから発信している。

過去の議会中継映像には質問者、答弁者の発言内容を字幕表示するほか、一般質問の概要を質問者の顔写真とあわせて掲載するなど、村議会を身近なものに感じてい

ただけるよう努めている。

YouTubeで配信することにより、主に若年層による閲覧機会創出が見込まれるが、配信サイト変更により動画編集作業の検証等が必要となることから、委託事業者とも調整し、まずは過去の議会中継動画を試行的にYouTubeで配信することから検討したい。

# My Recommended Movies

私のおすすめ映画

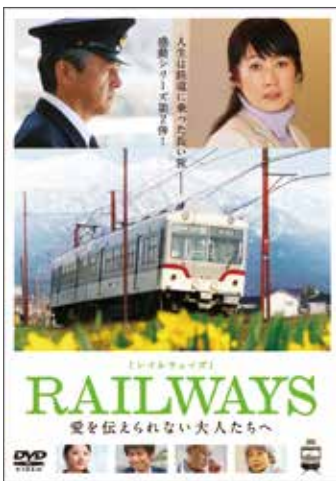


常願寺川を渡る地鐵電車  
撮影：小杉知弘

私のおすすめ映画  
Vol.1

## 地鐵のある風景と明日の富山

『RAILWAYS 愛を伝えられない大人たちへ』



『RAILWAYS 愛を伝えられない大人たちへ』

監督：蔵方政俊

公開：2011年12月3日

上映時間：123分

主演者：三浦友和、余貴美子、小池栄子  
中尾明慶、吉行和子

主題歌：松任谷由美「夜明けの雲」

Blu-ray：4,180円（税込）

DVD：4,180円（税込）

発売・販売元：松竹

©2011「RAILWAYS 2」製作委員会

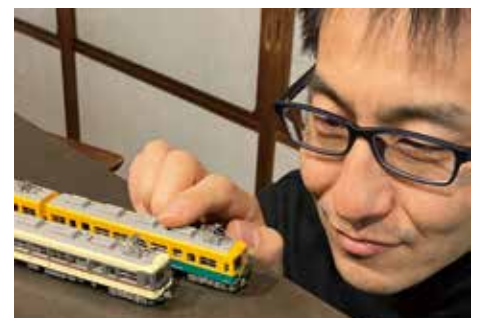
※2025年1月時点の情報です

私がおすすめしたい映画は『RAILWAYS 愛を伝えられない大人たちへ』（2011年公開）です。富山地方鉄道（以下、地鐵）を舞台に夫婦の愛と絆が描かれた作品で、本県が舞台という事もあり、見た方も多い映画だと思います。私も地鐵が舞台という事で、映画館に足を運んだ記憶があります。そんな映画ですが、私がこのタイミングで紹介するのは、昨年より地鐵の将来に対する議論が始まったからにほかなりません。

映画のストーリーは、定年の為42年間続けた仕事の「終わり」を迎える地鐵の運転手（三浦友和）を中心に進んでいきます。一方で旦那の定年を機に、新しい人生をスタートさせようとする妻（余貴美子）や、新人運転手（中尾明慶）といった、新しい生活の「始まり」も描かれています。富山県に限らずですが、黙っていても人口が増えていく世の中は終わりました。全体の人口が減れば、鉄道利用者が減るのは必然です。人口の増加を支えてきた地鐵が、次に

目指すべき新しい形はどういった形なのか、富山県民みんなで考えていく必要があると思います。映画には、私たちが知っている風景や、今は無くなってしまった懐かしい景色もたくさん出てきます。そして何より立山連峰を背に、豊かな田園風景の中や、常願寺川を渡る地鐵電車が美しく描かれています。映画を見ながら、これからの地鐵、そして舟橋村がどうあるべきか考える機会になっていただけたら幸いです。

それにしても、鉄道のある風景というのは、何故こんなにも魅力的なのでしょう。



紹介議員：小杉知弘

# 12月定例会議案一覧

会期：12月2日～12月13日

12月定例会に提出された案件について、付託された委員会で審査を行う**委員会質問**。  
委員会での審査の内容と議案審議の結果をお伝えします。

付託先 議案 第37～38号・第41号・第42号（所管部分）：**総務教育常任委員会**  
議案 第39～40号・第42号（所管部分）・議案第43～45号：**産業厚生常任委員会**

議案	内容説明
③7	刑法改正により懲役と禁錮が「拘禁刑」に一本化されることに伴い、関係条例の文言の改正を行う条例を制定しました。
③8	条例の公布等を村ホームページでの電子掲示に変更することで、行政手続のオンライン化・デジタル化を推進するため「舟橋村公告式条例」の一部改正を行いました。
③9	妊産婦の医療費助成について、受給資格に係る所得制限を撤廃するため「舟橋村妊産婦医療費助成に関する条例」の一部改正を行いました。
④0	「児童扶養手当法施行令」、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」の改正に伴い、当該改正箇所を引用している規定について所要の改正を行うため「舟橋村ひとり親家庭等医療費助成に関する条例」の一部改正を行いました。
④1	令和6年度一般会計補正予算（第4号）…増額補正290万4千円 第50回衆議院議員総選挙の執行に要する経費について専決処分を承認しました。 令和6年度予算総額は21億3,354万9千円となりました。
④2	令和6年度一般会計補正予算（第5号）…増額補正9,213万9千円 人事院勧告を踏まえた給与改定に伴う職員人件費等4,055万2千円、ふるさと納税寄附金の実績増に伴う返礼品代等2,130万6千円、児童生徒学習用情報端末購入費1,969万円等の予算が計上されました。 令和6年度予算総額は22億2,568万8千円となりました。
④3	令和6年度舟橋村国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号） マイナ保険証を保有していない方に発行する資格確認書発行経費等の予算が計上されました。 令和6年度予算総額は1億6,992万円となりました。
④4	令和6年度舟橋村後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号） 令和5年度の保険料滞納者から徴収した保険料の広域連合納付金2万7千円が予算が計上されました。 令和6年度予算総額は6,452万2千円となりました。
④5	令和6年度舟橋村簡易水道事業会計補正予算（第3号） 令和5年度簡易水道事業特別会計に係る消費税・地方消費税追加分として21万6千円が予算計上されました。
追加第1	古川元規議員が副議長を辞職されました。
追加第2	小杉知弘議員が副議長に当選されました。
追加第3	前原英石議員が議長を辞職されました。
追加第4	古川元規議員が議長に当選されました。
追加第5	各常任委員会の委員が選任されました。
追加第6	議会運営委員会の委員が選任されました。
追加第7	議会広報特別委員会の委員が選任されました。
追加第8	地方創生特別委員会の委員が選任されました。
追加第9	富山地区広域圏事務組合議員が選任されました。
追加第10	中新川広域行政事務組合議員が選任されました。
追加第11	富山県東部消防組合議会議員が選任されました。





## 委員会質問

# 住みよい舟橋村

## 総務教育常任委員会

### 条例公布等は村ホームページによる電子掲示に変更

**問** 舟橋村公告式条例一部改正における第5条第1項前段中「第2条」を「前条」に改めた理由は。また、インターネット環境が無い村民への対応は。(小杉)

**答** 委員ご指摘のとおり、準用する条項は「前条」(第4条)ではなく「第2条」のままとするのが正しく、条例改正案は修正する。これまで庁舎掲示板でお知らせしていた条例の公布等を村ホームページに掲載してお知らせする運用に改めるため条例を改正するものであるが、あわせて庁舎内に掲示することで、インターネット環境が無い方へもお知らせが行き届くよう運用してまいりたい。



### 「結ネット」普及を進め、村民の利便性向上と事務の効率化・迅速化を図る

**問** 今年度導入した「結ネット」の普及状況は。(田村)

**答** 登録者は約90名。各自治会からデジタル改革推進員を選定いただいたものの、普及に向けた具体的な取組には至っていない。社会福祉協議会に委託して実施している高齢者向けスマホ教室で結ネットの普及を進めるほか、今後は地域おこし協力隊員の協力も得て、普及と活用に向けた取組を進める。

### 児童生徒用端末を確実に調達するため補正予算を計上

**問** 児童生徒用学習用端末購入費が今回の補正で計上された理由は。(小杉)

**答** 令和6年度当初予算編成時は国の補助額が未確定であった。今回、国による補助額が決まったため補正予算を計上した。当該端末は県の共同調達により2月に仮契約される見込みであり、3月議会で本契約を締結し、端末が品不足となる前に速やかに調達できるように、補正予算を計上したもの。

### こども達の夢を実現するため、安全かつ利便性の高いブランコを設置

**問** こども公園部長が提案したブランコ制作の進捗状況は。(森)

**答** 提案いただいたブランコは対象年齢が6歳までであることが判明したため、再度ご提案いただくこととなった。こども達の発想力を大切に、夢の実現に向けて支援することが村の役割であると認識しており、設置するブランコについて村が積極的に提案することは避けたいが、今後決定に至る過程において助言する立場等で関わっていききたい。





# 村民の幸福度向上を！

## 産業厚生常任委員会

### ふるさと納税の周知によりリピーターの確保に努める

**問** ふるさと納税寄付金が過去最高に達した。全国的に返礼品として米を選ばれる方が多いと報道されているが、舟橋村の米が返礼品として選ばれている理由としてどのように考えているか。(古川)

**答** 本年4月から11月までの寄附件数は2,417件。金額は約3,700万円。令和5年同期と比較して件数は約4.2倍に達している。令和6年は全国的に米不足となった影響もあり、返礼品として米を選ばれる方が増えていると考えている。また、舟橋村産の米はおいしいとの評判もお聞きしており、他自治体と比較して競争力は有しているものと思われる。ふるさと納税により、今後も舟橋村を応援してくださる方の確保に努めてまいりたい。



### 後期高齢者医療保険料の滞納繰越分を補正

**問** 後期高齢者医療事業特別会計補正予算に計上された滞納繰越2万7千円について説明を求める。(竹島)

**答** 令和5年度中に保険料を滞納されていた方が本年度に納付されたことにより補正したものの。

### 在宅要介護者への支援は地域ぐるみで

**問** 訪問介護員や訪問看護師の人員不足が全国的な課題となっている。舟橋村では地域包括支援事業を一括して村社会福祉協議会に委託して実施しているが、在宅要介護者や要介護者の実態をどのように把握しているのか。(竹島)

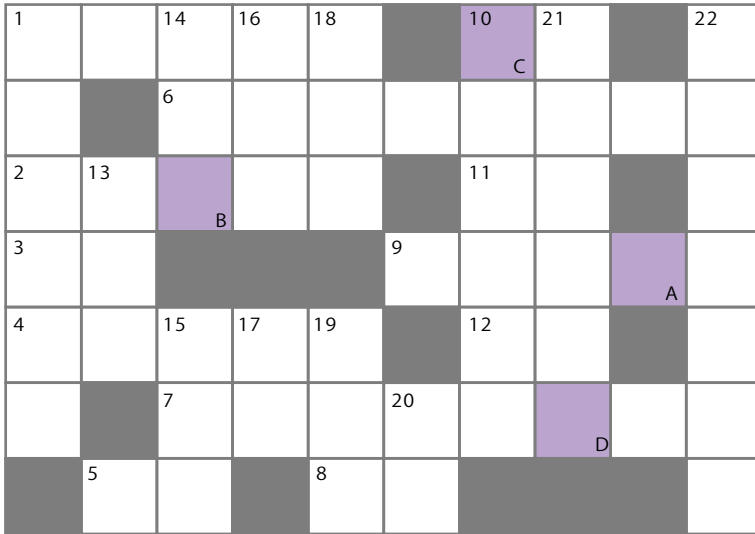
**答** 委託先である社会福祉協議会との定例会及び担当ケアマネジャーとの定例会を各1回開催し、対象者の状況把握に努めている。随時情報交換も行っており、必要なサービスが行き届くよう留意して取組を進めていきたい。訪問介護員の確保は難しい課題であるが、在宅要介護者のごみ出しを地域住民が協力して支援する体制を整えた地域もある。地域による支援の輪を広げ、ヘルパーが必要な分野に絞りヘルパーを配置するなどし、限られた人材でサービスを行き届けられるよう努めてまいりたい。

### 認知症に関する正しい知識を深めていただくことが重要

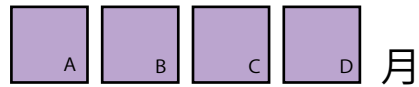
**問** 2025年を目前に控え、認知症の方の実態把握と村の施策について問う。(加藤)

**答** 要支援や要介護の認定を受けている方で認知症をお持ちの方は把握できるが、そうではない方の認知症状について把握するのは難しい。認知症サポーター養成講座を開くなどし、まず認知症に関する知識を職員や住民に深めていただくことが重要であると考えている。

# Bridging Crossword



2月は如月以外にも  
こんな異名もあります。



## ○ヨコのカギ

- 1：使い道が明らかではない事。
- 2：夜間に屋台で調理・販売されるラーメンの事。
- 3：富山弁で「つらい」「苦しい」こと。
- 4：ひまわり畑は、本村の夏の○○○を目指します！
- 5：足が8本の縁起の良い生き物といえは？
- 6：古川議員の一般質問は「○○○○○の導入検討」
- 7：中学校で活用した、ネットトラブルを抑制するカード。
- 8：季節と結びついて、その季節を表す語。
- 9：サンフラワープロジェクトの目的の一つは、  
住民間、世代間を超えた○○の醸成です。
- 10：きらって避ける事。
- 11：琵琶湖を源とする一級河川の名前。○川。
- 12：英語で「basket」の事。

## ○タテのカギ

- 1：内装改修が予定されている役場の部屋は○○○室。
- 10：数が少ない為に生じる価値の事。
- 13：英語で「9」の事。
- 14：出来が悪いこと。
- 15：ビーフンの主原料である粉。
- 16：税の一部または全部を行政処分によって免除する事。
- 17：自分の技量を発揮したい時に鳴る体の部位。
- 18：第102代の内閣総理大臣の苗字。
- 19：区画された土地の区域の事。
- 20：トビウオの別名
- 21：源義経を一躍有名にした、断がい絶壁から騎乗したまま  
坂を駆け下りる奇襲攻撃の事。「○○の逆落とし」。
- 22：今年4月に舟橋村役場に新設される課の名前。

## 議会広報特別委員会

委員長：田村 馨  
副委員長：古川 元規  
委員：前原 英石  
委員：小杉 知弘

## あとがき

舟橋村議会の新体制がスタートしました。  
広報特別委員会の委員長に就任しました田村かおるです。  
ちょうど2年前のリニューアルした議会だよりですが、今後は更なるバージョンアップを行い、コンテンツの充実をと考えています。その第一弾として、好評をいただいている議員コラムでは今号から「私のおすすめ映画」と題し、私ども議員が心に残った映画や影響を受けた映画を紹介してまいります。洋画や邦画、アニメやドキュメンタリーなど、それぞれ思い思いの映画を紹介してまいりますので、お楽しみに！  
また議会だよりを読まれたの感想や議会への要望など、村民の皆様からのご意見を頂けると幸いです。よろしく申し上げます。（田村 記）

議会・議会だよりについて、  
皆さまのご意見・ご感想を  
お寄せください。



読者アンケートフォーム